

北渡島檜山圏域地域医療構想調整会議
北渡島檜山保健医療福祉圏域連携推進会議

○委員の入れ替え及び外崎会長勇退に伴う 新会長の選出等について

1. 北渡島檜山圏域地域医療構想調整会議委員名簿
2. 北渡島檜山保健医療福祉圏域連携推進会議委員名簿
3. 北渡島檜山圏域地域医療構想調整会議設置要綱
4. 北渡島檜山保健医療福祉圏域連携推進会議設置要綱
5. 北渡島檜山圏域地域医療構想調整会議委員名簿及び地域医療構想調整専門部会運営要領

北渡島檜山圏域地域医療構想調整会議 委員名簿
北渡島檜山保健医療福祉圏域連携推進会議 委員名簿

令和 5 年 8 月 1 日現在

役 職 名	氏 名	備 考
八雲町長	岩村 克詔	
長万部町長	木幡 正志	
今金町長	中島 光弘	
せたな町長	高橋 貞光	
八雲町教育委員会 教育長	土井 寿彦	
北海道今金高等養護学校 学校長	飯出 広行	
一般社団法人 渡島医師会 常任理事 (八雲総合病院 院長)	石田 博英	・地域医療構想調整専門部会長 ・生活習慣病専門部会長
北部檜山医師会 会長 (今金町国保病院 院長)	川岸 直樹	・副会長 ・救急医療専門部会長
社会福祉法人 溪仁会 介護老人保健施設 コミュニティーホーム八雲 経営管理部 部長	安田 智昌	
一般社団法人 函館歯科医師会 会員 (八雲総合病院 歯科医師)	吉村 潤司	・歯科保健専門部会長
一般社団法人 函館薬剤師会 理事 (河野薬局管理者)	河野 洋一郎	
公益社団法人 北海道看護協会道南北支部 副支部長	土谷 めぐみ	
瀬棚養護老人ホーム三杉荘 所長	西田 良子	
長万部町立病院 院長	伊藤 淳	・在宅医療専門部会長
社会福祉法人 八雲町民生委員協議会 会長	能代 常男	

(委嘱期間：令和 6 年 3 月 31 日まで)

北渡島檜山圏域地域医療構想調整会議設置要綱

(設置)

第1条 地域医療構想を策定する区域（医療法第30条の4第2項第7号の規定により定める区域のこと。以下「構想区域」という。）において、関係者との連携を図りつつ、将来の病床数の必要量を達成するための方策その他地域医療構想の達成を推進するために必要な協議を行うため、医療法第30条の14第1項に定める「協議の場」として、北渡島檜山圏域地域医療構想調整会議（以下「調整会議」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 調整会議は、構想区域内における次の事項について協議する。

- (1) 病院・有床診療所が担うべき病床機能に関する事項
- (2) 病床機能報告制度による情報等の共有に関する事項
- (3) 北海道計画（地域医療介護総合確保基金の年度ごとの事業計画）に盛り込む事業に関する事項
- (4) その他の地域医療構想の達成の推進に関する事項

(組織)

第3条 調整会議の委員は、次に掲げる者のうちから北海道渡島総合振興局長が委嘱する。

- (1) 保健医療福祉サービスの受益者
 - (2) 保健医療福祉サービスの提供者
 - (3) 関係行政機関の職員
 - (4) その他必要と認められる者
- 2 委員の任期は2年以内とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 調整会議に会長及び副会長を置く。

(1) 会長及び副会長は、委員が互選した者をもって充てる。

(2) 会長は、調整会議を代表し、会務を総理する。

(3) 会長に事故があるときのほか、議事の内容により議長に重大な利益又は不利益が生じるおそれがあると委員の過半数が認める場合は、副会長がその職務を代理する。

(会議)

第4条 調整会議は、必要の都度、会長が招集する。

- 2 会長は、必要に応じて、委員以外の者を出席させることができる。
- 3 会長は会議の議長となり議事を整理する。

(部会)

第5条 調整会議は、必要に応じ、調整会議の承認を得て、専門部会を置くことができる。

- 2 専門部会は、会長が指名した委員のほか、会長が必要と認める者をもって組織する。
- 3 専門部会の運営は、別に定める運営要領を持って行う。

(事務局)

第6条 事務局は、北海道渡島総合振興局保健環境部八雲地域保健室企画総務課に置く。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、調整会議の運営に関し必要な事項は、会長が調整会議に諮って定める。

附則

この要綱は、平成27年 9月 7日から施行する。

この要綱は、平成29年 3月27日から施行する。

この要綱は、平成30年 4月 1日から施行する。

この要綱は、令和 4年 8月31日から施行する。

北渡島檜山保健医療福祉圏域連携推進会議設置要綱

（設置）

第1条 地域における保健医療福祉施策の総合的かつ一体的な推進を図るため、北渡島檜山保健医療福祉圏域連携推進会議（以下「連携推進会議」という。）を設置する。

（所掌事項）

第2条 連携推進会議は、次の事項について取り組むものとする。

- （1）地域の保健医療福祉に関すること。
- （2）その他、連携推進会議の目的達成のため必要と認められる事項

（組織）

第3条 連携推進会議の委員は、次に掲げる者のうちから北海道渡島総合振興局長が委嘱する。

- （1）保健医療福祉サービスの受益者
 - （2）保健医療福祉サービスの提供者
 - （3）関係行政機関の職員
 - （4）その他必要と認められる者
- 2 委員の任期は2年以内とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - 3 連携推進会議に委員の互選により、会長を置く。
 - 4 連携推進会議に副会長1名を置き、委員のうちから会長が指名する。
 - 5 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

（会議）

第4条 会議は、必要の都度、会長が招集する。

- 2 会長は、必要に応じて、委員以外の者を出席させることができる。

（専門部会）

第5条 連携推進会議は、必要に応じ、専門部会を置くことができる。

（事務局）

第6条 事務局は、北海道渡島総合振興局保健環境部八雲地域保健室企画総務課に置く。

（その他）

第7条 この要綱に定めるもののほか、連携推進会議の運営に関し必要な事項は、会長が連携推進会議に諮って定める。

附則

- この要綱は、平成20年 7月30日から施行する。
- この要綱は、平成22年 4月 1日から施行する。
- この要綱は、平成29年 3月27日から施行する。
- この要綱は、平成30年 4月 1日から施行する。

北渡島檜山圏域地域医療構想調整会議 地域医療構想調整専門部会 委員名簿

令和5年8月1日現在

役 職 名	氏 名	備考
一般社団法人 渡島医師会 常任理事 (八雲総合病院 院長)	石田 博英	部会長
北部檜山医師会 会長 (今金町国保病院 院長)	川岸 直樹	
八雲町 保健福祉課長	戸田 淳	
長万部町 保健福祉課長	岡部 忠	
今金町 保健福祉課長	岸 貴之	
せたな町 保健福祉課長	増田 和彦	
医療法人財団 明理会 道南ロイヤル病院 事務長	中野 昇	
今金町介護老人保健施設 事務長	立島 剛	
公益社団法人 北海道看護協会道南北支部 副支部長	土谷 めぐみ	
八雲総合病院 リハビリテーション室長	小岩 伸之	
社会福祉法人 八雲町社会福祉協議会 会長	大野 尚司	
社会福祉法人 せたな町社会福祉協議会 会長	高野 利廣	

(委嘱期間：令和6年3月31日まで)

北渡島檜山圏域地域医療構想調整会議 地域医療構想調整専門部会運営要領

第1 目的

この要領は、北渡島檜山圏域地域医療構想調整会議（以下「調整会議」という。）要綱第5条の規定に基づき設置する地域医療構想調整専門部会（以下「部会」という。）の運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

第2 協議事項

部会は次の事項について協議するものとする。

- （1）病院・有床診療所が担うべき病床機能に関する事項
- （2）病床機能報告制度による情報等の共有に関する事項
- （3）北海道計画（地域医療介護総合確保基金の年度ごとの事業計画）に盛り込む事業に関する事項
- （4）その他、地域医療構想の達成の推進に関する事項

第3 組織

部会に部会長を置く。

- 2 部会長は、調整会議の委員の中から会長が指名した者をもって充てる。

第4 会議

部会の会議は、必要の都度、部会長が招集する。

- 2 会長は、必要に応じて、委員以外の者を出席させることができる。

第5 庶務

部会の庶務は、北海道渡島総合振興局保健環境部八雲地域保健室企画総務課において処理する。

第6 その他

この要領で定めるもののほか、部会の運営に関し必要な事項は、部会長が部会に諮って定める。

第7 施行年月日

この要領は、平成27年 9月 7日から施行する。

この要綱は、平成29年 3月 27日から施行する。

この要綱は、平成30年 4月 1日から施行する。